

乗り物学習 ～切符を買って電車に乗ろう～

教科・場面

生活

授業・実践のねらい

乗り物学習に向けて、電車に乗るまでの流れを身につけよう。

- ・自分で切符を買おう！
- ・改札を通して電車に乗ろう！

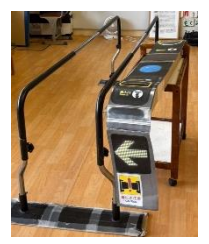
対象の児童・生徒

小学部4年生

教材・教具

小学部の教材

- ①券売機(模型)
- ②改札(模型)



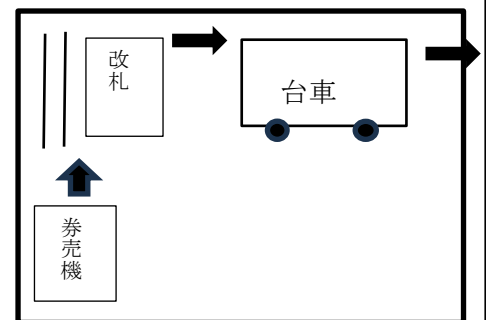
工夫したところ

- ①券売機→②改札(平行棒)→電車(台車)の流れで、実際に近い形で、繰り返し取り組んだ。

授業展開・教材の使い方・実践の内容など

- ①生活の授業で券売機、改札を使って練習(4回)
- ②生活の授業で柏原駅に行き、入場券を買って改札を通る練習(2回)
- ③乗り物学習で高井田駅から王寺駅「りーべる王寺」へ(1回)

- ・乗り物学習の時に使う財布を持ってきてもらい、自分の財布を使って練習。
- ・繰り返し券売機、改札の練習。
- ・台車に乗るのが好きなので、電車に見立てて困った電車バージョン、オープン電車バージョンで、楽しむ。
- ・教室から特Cに移動して外食・買い物をし、乗り物学習につなげる。
- ・授業の導入で電車の音楽を用いて、意識付けをする。



授業・実践を通じた児童生徒の変容

- ・繰り返し取り組むことで、電車の音楽やスライドを見ると、期待して集まってくる姿が見られた。また、切符の買い方もなんとなく流れを理解して自分でお金を入れようとしたり、改札では出てきている切符を取ったり、一人ひとりができることが増えてきた。電車(台車)に乗る期待がだんだんと高まり、順番を待っている間にも何度も乗りに行こうとしたり、電車が進むとみんな笑顔になったりと、楽しんで活動できた。(音が好きな児童も多いので、改札を通る時の音があってもよかった)